



◆ キラルカラム事始め

松の内の賑わいもとうに過ぎてはおりますが、2018年最初のメールマガジンということで、遅ればせながら本年も何卒よろしくお願いたします。この一年のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

さて今年の記事第一弾は、初心に返り、キラルカラムがなぜ現在のように市場を獲得するようになったかを振り返ってみたいと思います。黎明期から当社キラルカラム開発に携わってきたとある重鎮メンバーが、フクロウのイラストを添えて記事を執筆しました。

森の長老、かく語る…

昔むかし、ラセミ体の医薬品があたりまえの時代の話になるな。

今から思えば不思議なんじゃが、L-DOPAやサリドマイドの例で光学異性体間で大きな生理活性の違いがあることはよく知られていたんだが、長い間キラルな医薬品の開発には向かわなかつたんじゃ。

世の中では、1992年のFDAのステイメントが契機になったという話になっているが…、先導的役割を果たしたレギュレーション(指針)は、それ以前に出た日本の「医薬品製造指針」なんじゃよ。

1988年の国際会議では、光学異性体に関するレギュレーションに関して明文化している日本が一番進んでいて、次はステイメントレベルのEP、一番遅れていて何も無いのがアメリカという発表がされたていたんじゃ。

日本では、1985年版の医薬品製造指針に、吸収、分布、代謝、排泄に関して

「…なお、当該薬物がラセミ体である場合は、それぞれの光学異性体について、吸収、分布、代謝、排泄動態を検討しておくことが望ましい。」という文言が追記されて、

1987年版には、規格及び試験方法等に関して「…また、光学異性体の混合物については、旋光度による検討の他、クロマトグラフィーによる検討も行っておくことが望ましい。」という記載になったんじゃ。

「望ましい。」という表現じゃが、この日本のレギュレーションの考え方が世界中に広まっていて、キラルカラムも普及して、ラセミ医薬品からキラル医薬品の開発に方向転換していったんじゃ。

まあ国のレギュレーションは時代を動かせるくらい大事なものということじゃな。



そうそう、「昔は車に油を入れて走っていたそうだ。」という時代がもうすぐ来るかもしれんう。(森のフクロウ)

◆ 新春キラルカラムセミナーを開催いたしました

1月12日(金)、当社東京本社にてキラルカラムセミナーを行いました。満席となった会場の皆様からたくさんのご質問をいただき、コーヒープレイクやセミナー終了後もたいへん活発なディスカッションが行われました。約4時間という長丁場のプログラムでしたが、最後まで密度たっぷりのセミナーとなりました。参加された皆様、本当にお疲れ様でした！

今回残念ながらセミナーに参加できなかった皆様、当社ではインハウスセミナーを随時受け付けております。セミナーの内容も、当社キラルカラムを初めて使う方に向けた基本的なものから、高度な分析・分取への応用まで、お客様のご希望に合わせて柔軟に対応いたします。

ご興味のある方は当メルマガ末尾のヘルプデスクより、どうぞお気軽にご相談下さい。(宮本し)



【特別コラム】 2017年12月28日～2018年1月3日(一部地域は1月6日～8日も)の期間限定ですが、当社のTVCMが放映されました。年末年始にのんびりTVをご覧になっていて、突然の「ダッダダ…」に驚いた方もおられたのではないのでしょうか？

われわれCPIカンパニーも、キラルカラムを通じて「化学で未来を変えるのダ」に挑戦していきたいと思えます！

見ていないけど、どんなものだろう？という方はこちら ⇒ <https://youtu.be/xMh6NnreO1g>

CM見たけど、「ダ」ってなんだ？と思われる方はこちら ⇒ <https://www.daicel.com/tv-cm/>



◆ 3/30まで！キラルカラムキャンペーン実施中

メールマガジン第6号でもご紹介しましたが、お見逃しのないよう、あらためてご案内させていただきます！

1) アカデミックキャンペーン

大学・研究機関の先生方ご注目！当社はお蔭様をもちましてキラルカラム発売より35周年を迎えることが出来ました。その記念として、大学・公的研究機関のお客様を対象に、分析カラムを定価の35%OFFでご提供いたします。

(対象製品は下の左側、オレンジの枠内をご参照下さい)

キラルカラムご購入を検討される方のために無償でのカラムスクリーニングも行っておりますので、お気軽にお問合せ下さい。

2) セミ分取カラムキャンペーン

「セミ分取カラムキャンペーン」は全てのお客様が対象です。セミ分取カラムをご購入いただいた方には、同じ品種の分析カラムを1本プレゼントいたします。(対象製品は右下、緑の枠内をご参照下さい)これで分取後のフラクション分析も安心ですね。

当社での分取条件検討も可能ですので、ご検討の際には是非ご利用下さい。

これら2つのキャンペーンは2018年3月30日(金)受注分までとなっております。(宮澤)

アカデミックキャンペーン 対象製品

セミ分取カラムキャンペーン 対象製品

多層誘導体耐溶剤型キラルカラム		4.6mm×150mmL		4.6mm×250mmL	
		通常価格(税別)	キャンペーン価格(税別)	通常価格(税別)	キャンペーン価格(税別)
5μmシリーズ	CHIRALPAK® IA, IB, IB N-5, IC, ID, IE, IF, IG	¥168,000	¥107,250	¥188,000	¥117,000
3μmシリーズ	CHIRALPAK® IA-3, IB-3, IB N-3, IC-3, ID-3, IE-3, IF-3, IG-3	¥188,000	¥117,000	¥198,000	¥126,750

多層誘導体コーティング型キラルカラム(順相用)		4.6mm×150mmL		4.6mm×250mmL	
		通常価格(税別)	キャンペーン価格(税別)	通常価格(税別)	キャンペーン価格(税別)
5μmシリーズ	CHIRALPAK® AD-H, AS-H, AY-H, AZ-H CHIRALCEL® OD-H, OJ-H, OX-H, OZ-H	¥168,000	¥107,250	¥188,000	¥117,000
3μmシリーズ	CHIRALPAK® AD-3, AS-3, AY-3, AZ-3 CHIRALCEL® OD-3, OJ-3, OX-3, OZ-3	¥188,000	¥117,000	¥198,000	¥126,750

多層誘導体コーティング型キラルカラム(逆相用)		4.6mm×150mmL		4.6mm×250mmL	
		通常価格(税別)	キャンペーン価格(税別)	通常価格(税別)	キャンペーン価格(税別)
5μmシリーズ	CHIRALPAK® AD-RH, AS-RH, AY-RH, AZ-RH CHIRALCEL® OD-RH, OJ-RH, OX-RH, OZ-RH	¥168,000	¥107,250		
3μmシリーズ	CHIRALPAK® AD-3R, AS-3R, AY-3R, AZ-3R CHIRALCEL® OD-3R, OJ-3R, OX-3R, OZ-3R	¥188,000	¥117,000		

	10mm×250mmL		20mm×250mmL		プレゼント対象分析カラム	
	製品コード	価格(税別)	製品コード	価格(税別)	製品コード	サイズ
CHIRALPAK® IA	80335	¥600,000	80345	¥1,300,000	80325	4.6mm×250mmL
CHIRALPAK® IB	81335	¥600,000	81345	¥1,300,000	81325	
CHIRALPAK® IB N-5	88335	¥600,000	88345	¥1,300,000	88325	
CHIRALPAK® IC	83335	¥600,000	83345	¥1,300,000	83325	
CHIRALPAK® ID	84335	¥600,000	84345	¥1,300,000	84325	
CHIRALPAK® IE	85335	¥600,000	85345	¥1,300,000	85325	
CHIRALPAK® IF	86335	¥600,000	86345	¥1,300,000	86325	
CHIRALPAK® IG	87335	¥600,000	87345	¥1,300,000	87325	
CHIRALPAK® AD-H	19335	¥600,000	19345	¥1,300,000	19325	
CHIRALPAK® AS-H	20335	¥600,000	20345	¥1,300,000	20325	
CHIRALPAK® AY-H	47335	¥600,000	47345	¥1,300,000	47325	
CHIRALPAK® AZ-H	61335	¥600,000	61345	¥1,300,000	61325	
CHIRALCEL® OD-H	14335	¥600,000	14345	¥1,200,000	14325	
CHIRALCEL® OJ-H	17335	¥600,000	17345	¥1,200,000	17325	
CHIRALCEL® OX-H	63335	¥600,000	63345	¥1,200,000	63325	
CHIRALCEL® OZ-H	42335	¥600,000	42345	¥1,200,000	42325	



キラルカラム発売35周年記念で
大学・公的研究機関の皆様は
分析カラムを定価の35%OFFと
させていただきます！



セミ分取カラムご購入の方に
同じ品種の分析カラムを
差し上げます！
キャンペーンは3/30まで！

【編集後記】今号案内メールの作成担当いわく、「今号もキラルニュース@ダイセル(第9号)をお送りしますのダ！」と書いているが、書き間違えではなく、当社CMの「化学で未来を変えるのダ」という台詞をもじってみた…とのこと。社内でも仕事初めはこの話で持ち寄りでしたが、全地域で放映されてはなかったようで、私の実家(北海道)では視聴できませんでした…。幸いYouTubeでも見れるから、話題に取り残されることはなかったのですが。なお編集にあたってCMを何度か繰り返し見ていたら、「ダ」がゲシュタルト崩壊しました。CMの中で人々が手にする「ダ」の濁点は、なんで落っこちないんだろうか？などと、しょうもない疑問が頭から離れません。(宮澤)

発行元：株式会社ダイセル CPIカンパニー

〔東京〕 〒108-8230 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル

TEL : 03-6711-8222 FAX : 03-6711-8228

〔大阪〕 〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB

TEL : 06-7639-7221 FAX : 06-7639-7228

ヘルプデスク フリーダイヤル : 0120-780-104

HP : <https://www.daicelchiral.com/>